

ラグビー

新谷 勇太

日川高—法大

日川伝統のタックルで
相手を仕留め、アタック
に転じる。そんな泥くさ
く前進する場面で、チー
ムに活力を与えてきたの
が赤黒ジャージーの背番
号5だった。ラグビー高
校日本代表に選ばされた
ロック新谷勇太は、関東
大学リーグ戦グループ1
部の法大を、新たな挑戦

新天地で
はばたけ

県内高校巣立つアスリート

— 8

の場を選んだ。
身体能力、接点の強さ
は折り紙付き。守備が課
題だったが、昨夏から冬
の全国大会にかけて、梶
原宏之監督から集中的に
指導を受けて克服した。
2月初旬の高校代表レ
レクションでは、強豪国
との対戦で失点を抑える
ことに重点を置く強化方
針のなかで、ディフェン
ス力を評価された。一日
川でやってきたことを出

心技磨き日本代表めざす



せば通用する」と認識す
る合宿にもなった。
高校生活を「ラグビー
選手というより、人間と
して成長できた」と振り返る。進学先に法大を選
んだのも、グラウンドの

上ほもちろん、私生活で
の規律をも重んじる駒井
孝行監督の指導方針に日
川との共通点を感じ、共
感したことが大きいとい
う。高く評価する。まずは筋
力トレーニングと食事で
体を大きくし、1年目で

しんや・ゆうた 身長184
センチ、体重94キ。山梨南中2年
から季節部でラグビーを始め
る。日川では2年時からロッ
クとして全国大会（花園）に
出場。3年時は副主将を務め
た。3月13日から高校日本代
表のフランス遠征に参加。

のレギュラー奪取を狙
う。新入部員に好素材が
そろい、「一緒に頑張れ
ば不可能じゃない」と大
学日本一も見据えてい
る。
高校代表、年代別代表、
フル代表と続く道。高校
代表経験者で、フル代
表に残るのは半数ほど
という。「大学でみんな
力を伸ばすと思う。自分
も気を抜かずに、頑張っ
ていく。ほかのやつに追
い越されたくない」。そ
の表情には、同年代の先
頭を走る強い覚悟がにじ
む。

〈村上 裕紀子〉

ラグビー高校日本代表の新谷勇太（日川）。法大
では全日本大学選手権優勝、将来はフル代表入りを
目指す